

2014年4月9日

**ルイス・フィーゴ氏を2014 FIFAワールドカップ競技者用ベンチ向け  
ガラスルーフのアンバサダーに任命**  
～2001年FIFA年間最優秀選手がAGCのガラスルーフ・キャンペーンをサポート～

**AGC** 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、当社製「競技者用ベンチ向けガラスルーフ」の公式アンバサダーに、元ポルトガル代表のサッカー選手、ルイス・フィーゴ氏を任命しました。同製品は、選手や審判員等が使用するベンチ向けのガラスルーフで、今年6月にブラジルで開催されるFIFAワールドカップ2014の全試合会場に設置される予定です。当社は、本日より、ベンチ向けガラスルーフのキャンペーンサイト(<http://get-benched.com/ja>)を立ち上げ、フィーゴ氏が登場する様々なコンテンツを配信していきます。

<ルイス・フィーゴ氏のコメント>

「アンバサダーに任命されて光栄です。ガラスルーフ・キャンペーンのキャプテンとして、世界中のサッカーファンに新たな興奮とドラマを提供していきたい。「NEW」ガラスルーフの公開が楽しみです。」

ポルトガルのサッカー黄金世代に活躍したルイス・フィーゴ氏は、2001年にFIFA年間最優秀選手賞、そして2002年にはレアル・マドリードでUEFAチャンピオンズリーグ優勝を経験する等、サッカー界で輝かしい実績を残しました。2009年に現役を引退した後は、ルイス・フィーゴ財団を立ち上げ、恵まれない子供たちを支援する他、プロのサッカー選手を目指す若者に機会を与えるオンライン・プロジェクト「ドリーム・フットボール」のグローバル・アンバサダーとしても活動しています。



現役時代は素晴らしいプレーで世界中のファンを魅了し、そして現在もグローバルな取り組みで世界に貢献しているフィーゴ氏。その実績は、AGCが追求するありたい姿と重なります。AGCは、世界的なサッカーの祭典に新ガラスルーフを提供し、フィーゴ氏とともに大会を盛り上げていきます。

以上

## ■AGCグループについて

旭硝子株式会社（AGC）を中心とするAGCグループは、建築・自動車・ディスプレイ用ガラス、化学品、その他の高機能材料を世界のお客様に提供するソリューション・プロバイダーです。100年以上に渡る技術革新の歴史の中で、当社グループはガラス、フッ素化学、セラミックスなどの分野で世界トップクラスのコア技術を培ってきました。現在、グループ全体の年間売上は約1.3兆円、従業員数約5万人であり、およそ30の国や地域でグローバルに事業を展開しています。

AGCグループに関する情報は、当社WEBサイト [www.agc.com/](http://www.agc.com/) をご覧下さい。